"Ruby" BRAND 国際特許ミシンアタッチメント

ロック縫い器（4本糸）

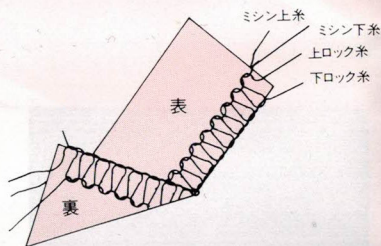
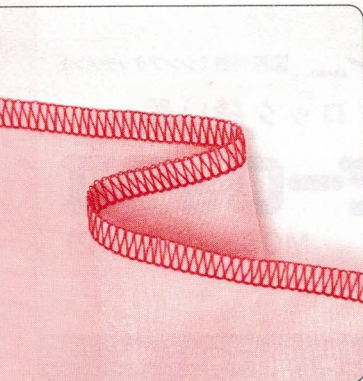
ルビーロックII（ツー）

MODEL R-L21

取扱説明書

正しくお使いいただくためにこの「取扱説明書」を
よくお読みの上、ご利用下さい。

ルビーロックIIの特長

ルビーロックIIは、お手持ちのミシンにネジ1本で取り付けて、かんたんに本格的オーバーロック縫いができるよう、考案され、軽量コンパクトに設計された特許、ミシン附属品です。

1. 図のように4本のミシン糸を使った標準の縫い幅が4.5〜5mmで表裏が同じ縫い目の本格的オーバーロック縫いが普通のミシンでかんたんにできます。
2. このロック縫いは、直線縫いを利用しますから、洗濯をしてもみだれることなく丈夫で扱いやすい利点があります。

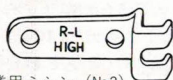
ミシンの種類(3種)について

(詳細は9ページ参照)

目　次

各部の名称と附属部品

仕　　様
本体…幅約12×奥行21×高さ7cm
アンテナ引伸しの高さ … 38cm
重量（本体のみ）……約540g
附属品入総重量………約800g
材質 ……… 鋼板加工部品使用
カバー ……… ABS樹脂使用

付属部品

※職業用ミシン（No.2）
職業用タイプの家庭用ミシン、低速可能な工業用ミシンの場合に付け換えて使用する取付金具です。 （P9参照）

ピンセット（糸通し用）
※本機に糸が通してある場合は必要ありません。糸の交換は結んで引き出します。 （P5参照）

小型ロック糸
白色90番2巻

糸巻きの上面にのせている円盤は特に左側の上ロック糸用に使用します。
上ロック糸を均等に引きだすためです。不均等になっていると縫い目が乱れます。特に太巻きのロック糸又はよりが強くかかった糸の場合に必要になります。

ご使用できるミシンとできないミシン

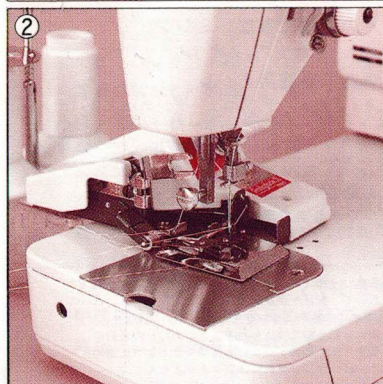
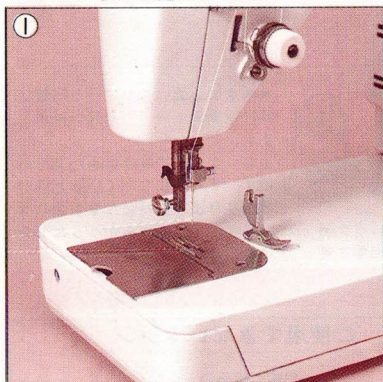
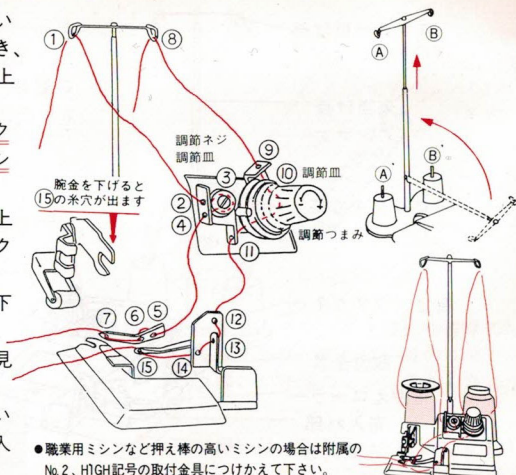
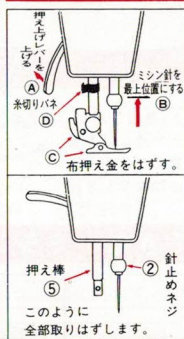
ご使用できるミシン	ご使用できないミシン
・家庭用直線縫いミシン ・　〃　ジグザグミシン ・職業用ミシン（低速のできる工業用ミシン） ・職業用タイプ家庭用ミシン ・お手持ちの足踏、電子（コンピューター）、フリーアーム、ポータブル等のミシンに新旧を問わずご利用できます。（右記に示す使用できない標準型以外のミシンを除く） ・ミニジャガー等の電灯線（100V）使用の小型ミニミシンは使用できます。	・玩具ミシン（乾電池使用のミシン） ・布押えの交換できないミシン （ブラザーパステリア、ネオパステリア） ・特殊構造の家庭用ミシン （特にスイスのエルナ、スウェーデンのハスクバナー、エレクトロラックスなどのヨーロッパ製ミシン、ジャガーのイタリア製「ロジカ」、リッカーのスイス製「ホリディーヌ」など）とジャノメセシオ8200 ・高速工業用ミシン （低速ができる工業用ミシンは使用可能）

※この説明書は古いミシン、新しいミシン、有名・無名のミシン、国内ミシン、輸入ミシン等各種様々の多くのミシンを調査してその内の特別のミシンを除きほとんどのミシンに取り付けて使用できるように設計されています。従って安心してご使用できるように説明しています。

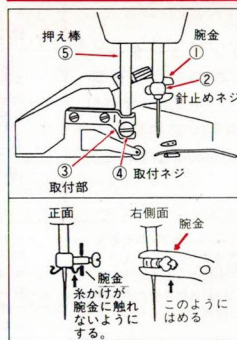
※この説明書に使用しているルビーロックIIの写真及び説明図において、形状が現品と異る場合があります。これは、最近極めて小型のミシンが市販されるようになり、これらのミシンにも取りつけられるようにカバーの外形の一部を変形して小型のミシンにも使用できるように改めたもので、扱い方及び機能には変りありません。

ロック糸の通し方 (本器に貼付してあるテスト縫いの布地を切り取らないでよく見て下さい。)

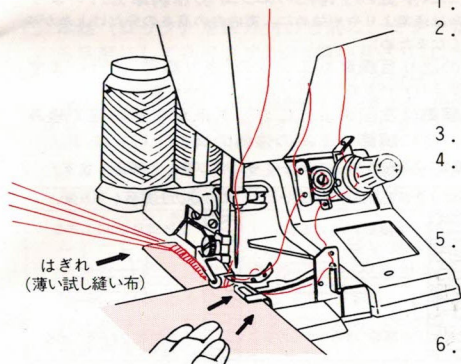
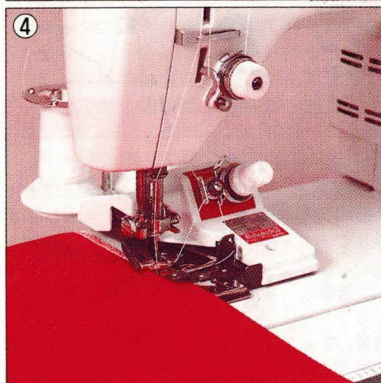
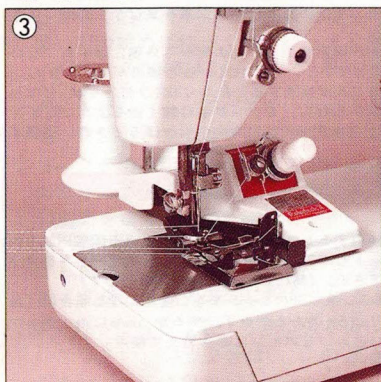
1. 糸掛け棒アンテナを垂直に立て、いっぱいに伸ばして下さい。このとき、ロック糸掛け部Ⓐ Ⓑが各Ⓐ' Ⓑ'の真上になるようにして下さい。
2. 本器についている縫い見本とロック糸は切りはずさないでそのままミシンにつけて下さい。
3. もしロック糸が抜けたときは左の上ロック糸を①～⑦に、右の下ロック糸を⑧～⑮の順に通して下さい。
4. 糸穴⑮は腕金を一番下まで下げて下さい。布の下から出てきます。
(糸を取りかえるときは5ページを見て下さい。)
5. ③と⑩の調節皿の間に糸が入っていますか。何度も確認して下さい。入ってないと縫えません。

●職業用ミシンなど押え棒の高いミシンの場合は附属のNo. 2、HIGH記号の取付金具につけかえて下さい。

ミシンへ取り付ける前に

1. ルビーロックIIを取り付ける前に、ミシンの直線縫いができる状態にします。
2. ミシン糸は上下2本出たままにします。
3. ミシンの押え上げレバーⒶを上げて、ミシン針を最上位置Ⓑにします。
4. ミシンの布押え金Ⓒをもとからはずします。
5. 糸切りバネⒹがあるミシンは腕金が触れない様に押え棒からはずします。

注意　ジグザグミシンの場合は中基線（M）の直線縫いにします。針止めネジの右下に糸かけ針金（はりがね）のついているミシンは腕金が触れて針が横に当るので針金を下向きに曲げて下さい。(下図参照)

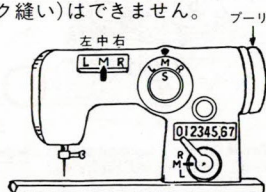
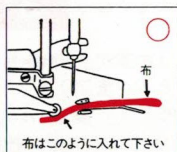
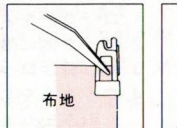
取り付け方 (写真①②③④⑤を参照して下さい。)

◎取り付け部は2箇所 ①を②に。③を⑤にはめる。

1. ルビーロックIIをミシンの後方から手前に移行させます。
2. ルビーロックIIの腕金①をミシンの針止めネジ②にさし込みながら取り付け部③(コの字形部)をミシンの押え棒⑤にはめ合わせます。最後にネジ④でしっかりしめます。
3. 腕金①は針止めねじ②に軽くはめあわせるだけで固定するものではありません。取り付けは1～2分で充分できます。

縫い方　まず試し縫いをして下さい（本体に貼付のテスト縫い布に続けて縫うこともできます。）

- 試し縫い布に続いて本縫い布を入れて下さい
- 矢印の方向へ布を軽く押すように左手をそえて下さい
- 縫い終りは進行方向に引き出して下さい

1．ロック糸とミシン糸を20cmほど左に引き出します。
2．ロック縫いをする布（はぎれ）を案内台の上側にのせて、その先端をローラーの下に入れます。このとき、一度ローラーの後ろまで布端を入れた後、少し手前に布を引っぱります。
3．ミシンの押え上げレバーを下げます。
4．ミシンのプーリーを手でゆっくり廻しながら、低速で縫い始めます。　毎分200回転以下でゆっくり使用してください。
5．縫い調子ができましたら、そのはぎれの後に続いて本縫いの布を図のように入れて下さい。必ず切りはなすことなく、すぐ続いて入れて下さい。糸が続いておれば本縫い布の端から縫えます。
6．急なカーブ縫いは、左手指先で１針ずつ送るようにしてミシンを廻して下さい。（6ページ参照）
7．目の細かい織目の布でプカプカとはずんで直線縫いの目がかからないので、細いミシン針(11番)につけ換えて下さい。
8．直線だけ縫えてロック糸がかからないときはミシン針の先が下ロック糸に届いてないのでミシン針を１mm程下げて止めて下さい。(6、7ページ参照)

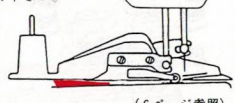
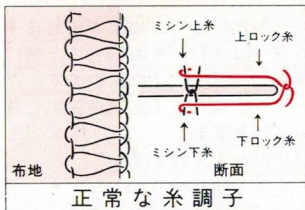
ご注意●工業用動力ミシンにご使用になる場合は、上記家庭用ミシン程度の速度にして下さい。
●返し縫い(バック縫い)はできません。

布はこのように入れて下さい

布を案内台の下に入れると縫えないので必ず案内台の上に入れて下さい。

ジグザグミシンは中基線のMにダイヤル又はレバーを合わせて下さい。振り幅レバーは0に合わせて下さい。針止めネジの右側の糸かけ針金は下向きにして下さい。そのままでは腕金が触れて針が横に当って折れます。又電子やコンピューターのミシンも中基線に合わせて下さい。

布地は最初ピンセットで入れますが本縫いの場合はそのはぎれに続いて入れて下さい。

●古いミシン又はミシンの種類によってはロックIIを取りつけたとき押え棒が細く密着せず後方部が下り前方部が浮き上りミシン針先にロック下糸がかからなくなってロック縫いができない場合があります。その場合は下図のようにして下さい。

押え棒を下げたとき後方部が水平より下がらないように紙を入れて下さい。

（6ページ参照）

糸調子の仕方（ミシン糸・ロック糸）

正常な糸調子

1．直線縫いの糸調子はお手持ちのミシンの糸調節で行います。
（ミシンの上糸は通常よりやや強めに。案内台の高さの分だけ上糸がゆるみ下糸が強くなるため）

2．ロック縫いの送り目調節もミシンの「送り調節」で行います。
（送り目は通常よりやや荒目にして下さい。2.5㎜が適当です）

3．ロックの糸調節は左図のようにロック糸が布地の端で組み合うように、主に調節つまみの強弱の調整で行います。
（強＋弱－の調節は1回転の半分の半分ぐらいずつ廻して調節します）

ロックの上糸強く下糸弱い	ロックの上糸弱く下糸強い
上糸調節ネジをゆるめる 下糸調節つまみをゆるめる	上糸調節ネジをしめる 下糸調節つまみをしめる
つまみを＋（強）へ廻す	つまみを－（弱）へ廻す

4．下ロック糸の調節だけで糸調子が出ない場合は、上ロック糸調節ネジを少々廻して強弱を調節します。

5．ロック糸の強さは、左図のC1とC2の所を指先でつまんで引き出して糸の重さ軽さの加減を見ながら調節して下さい。

6．ロック糸が調節皿の3と10の間から外側にはずれてないかよく見て下さい。はずれていると調節ができません。

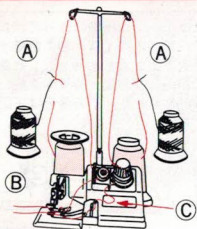
7．ミシンの下糸が強過ぎると糸つり状（ひだとり状）になって布が進みません。ミシン下糸は軽く出るようにして下さい。又、布を左手で進行方向に引っぱるときれいに縫えます。

注意
下ロック糸が⑭と⑮の間でまちがって下図のように糸留め板の下側に糸が通してあると糸が切れて縫えません。

ロック糸のセットの仕方

1．左側に使用する上ロック糸の上面にロック糸調整円盤をのせてセットして下さい。又、管の細い糸巻は円盤を裏向きにして下さい。（特に太巻きの場合に必要です）

2．ロックミシン糸以外のミシン糸をご使用になる場合は、「糸止め切り込み」のある側を下にするか、ふちに糸が引っかからないきれいなボビンに巻き替えて使用して下さい。

ロック糸の簡単な交換の仕方、ロック糸の太さ

1．ロック糸をⒶの箇所で切ります。

2．ロック側に残った糸先と、交換する糸先を各々結びます。

3．結び目がロック針の穴を通るまで糸先Ⓑを引き出します。

4．ロック糸をⒸのところで一度引くと糸がゆるんで無理なく引き出せます。

5．ロック糸の太さは通常60～90番を使用。飾りロックは30～50番（段染め、カラー糸）を使用します。

6．直線縫い糸は60番、ロック糸は90番、又全部が60番か90番等種々自由に使用できます。

取り付け方、縫い方について特に重要な事項を再度説明

取り付け方について再度の説明

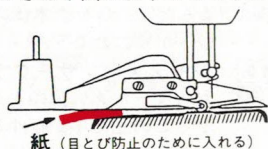
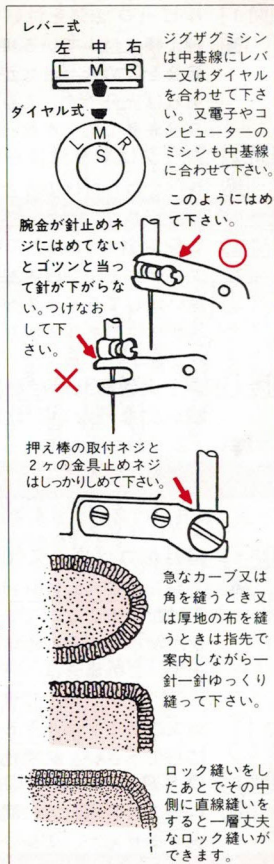
1. 本器（ロック）を取り付ける前に、ミシンは直線縫いができる状態にしてありますか。（縫い目送りは2〜3mmです）
2. ジグザグミシンは中心(中基線)の直線縫いにしてありますか。
（但し、左基線ミシン、又は斜め針ミシン等は9、10ページの取付金具についての表示を見てそれぞれのミシンに金具を合わせて直線縫いができるようにしておいて下さい。）
3. 上ロック糸、下ロック糸共に糸の強弱を調節する調節皿（3と10）の間を通っていますか。はずれていると縫えません。
（3．5ページ参照）
4. ルビーロックIIについている、縫い見本布とロック糸は切り外さないで下さい。（静かに少し布を外してミシン針穴（U字型溝）が見えるようにしてからミシンに取り付けます）
5. 針止めネジにロック腕金が右図の〇印のようにはめられているか再度確認して下さい。

縫い方について再度の説明

1. まず、はぎれを使って試し縫いをして下さい。
2. 布は案内台の上に入れて下さい。（下側に入れないで下さい）
3. 布を軽く右へ押すような感じで手をそえて縫って下さい。
4. 縫い方の始めはゆっくり、ゆっくり使用して下さい。
（本器ロックの針先はミシンの針の3倍以上の速さで動きますので高速にしないで下さい。）
5. 押え上げレバーが下げてないと縫えないので注意。
6. 縫い目が引きつるときは左手で布を進行方向に引いて下さい。
7. ロック糸の糸調節はそれぞれのミシンの直線縫いの調子や布の厚さによって不調になる場合がありますのでそのつど少々の調節をして下さい。
8. 布の角やカーブになる所はゆっくり一針一針指先で案内しながら縫うときれいにできます。又、布が大きくて重いときは絶えず指先で右の方向に押しつけるようにして縫って下さい。
9. 縫い終ったら布は進行方向に引き出し無理に横方向に引かないで下さい。ロック糸はC_1、C_2の所を指先で引っぱりながら引き出して下さい。
10. ロックの糸がかからなくて直線縫いしかできないときはミシンの針の先にロックの下糸がかからないからです。ミシン針を1mm程下げて止めて下さい。特に職業用のミシンの一部にはミシン針の位置の高いのがあります。下げて下さい。但しシンガーのスラント（斜め針）ミシンは針位置が低すぎるので絶対に下げないで下記を参考にして下さい。
11. 古いミシン又はミシンの種類（斜め針ミシンを含む）によってはロックIIを取り付けたとき押え棒が細くて密着せずガタガタする場合があります。その場合はロック糸を付けた後方部が下がって前方部が浮き上がりミシン針と下ロック針の間が開いてミシン針先に糸が掛からなくなり目が飛んだり直線縫いだけになったりします。そのときは下図のようにして下さい。

※押え棒を下げたとき後方部が水平より下がらないように紙を入れて下さい。目飛びがなくなります。但し入れすぎるとミシン針とロックの下針とが接近しすぎて糸切れが生じますので注意。又、入れすぎるとロック全体が浮き上がってローラーが布を押えなくなったり布送りができなくなりますので注意して下さい。

紙（目とび防止のために入れる）

取り付け方・縫い方等についての質問と解答集（Q＆A）

問 1　ルビーロックを付けるのに時間がかかる。普通はどれほどで？　（3ページ参照）

答　押え棒に付いている押え金と糸切りを取りはずすのに1～2分で、針止めネジにロックの腕金をはめ合わせながら押え棒にロックの取り付け部（コの字形）をはめるのに2～3分あれば充分です。ミシン糸とロック糸の4本を左に引き出して布を入れて縫い始めるのに5～6分です。かかってから10分以内でできます。

問 2　ロックは取り付けられたが、コツンと当って針が下がらない？　（3、6ページ参照）

答　急いで取り付けようとして針止めネジにロックの腕金が正常にはめてないと針止めネジと腕金がコツンと当って下がりません。

問 3　ミシン針がロックのU字型形の針穴の横に当って針が折れる？…　（8ページ参照）

答　ジグザグミシンは中基線（M）とダイヤル（S）に合わせましたか。又、間違いなく直線縫いにしてありますか。中基線に合わせられない左基線（L）ミシンは専用の取り付け金具が付けてありますか。ミシンの針止めネジにつけてある糸掛け針金がロックの腕金に触れていませんか。少しでも触れると針が横に押されて針先が当って折れるので注意。

問 4　ロックは取り付けができて動きますが、直線縫いしかできない。どうしてもロック縫いにならない。ロック糸が乱れている？　……………………　（4、6ページ参照）

答　ミシン針の先が下ロック糸まで届いていないので針を1㎜程下げてつけて下さい。それでもだめなときはロックの後方を少し上げて下さい。No. 8のBROTHER　の金具がついているときはNo. 1のLOW　の金具につけかえて下さい。下ロック糸が針先にかかるようになります。

問 5　縫目がゴツゴツ又はヒダ状になって布が進まない。針が折れる？　（3、5ページ参照）

答　ミシンの押え上げレバーが下げてありますか。ロックを上げたままとかミシンの送り歯が下げたままになっていると布が送られない。又、送り目の調節が細かすぎたり糸くずが引きかかっているときは縫目がゴツゴツになります。無理に廻すと針の先が曲って針が折れます。この場合は、布を進向方向に手で引き出して下さい。送り目は荒目3㎜位にして下さい。ミシンの送り歯が出すぎている場合はロックの縫い目が引きかかるので注意。又ミシンの下糸が強過ぎると糸がつってヒダ状になって布が進まないので下糸が軽く出るようにして下さい。又厚地の布を無理に押し込むと針が折れるので注意。

問 6　少し縫ったら糸が切れた？　……………………………………　（5、6、10ページ参照）

答　ロック糸の通し方の間違いや 調節Aネジにロック糸がまきついていませんか。糸調節が強過ぎませんか。ミシン針と下ロック針とが接近し過ぎて切れる場合もあります。このときNo. 1のLOW　の金具がついている場合はNo. 8の　の金具につけ換えて下さい。その他の金具がついているミシンはロックの後方を下げて下さい。

問 7　ロックの底面とミシンの面がぴったり合わず浮いている？　…………………

答　ロックのローラーとミシンの送り歯とが接合するとそれ以上はロックの底面が下がりません。送り歯の高低によって隙間が一定になりません。2～3㎜の隙間は正常です。

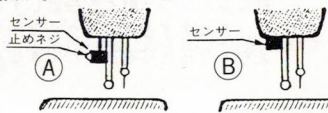
問 8　ロックがフワフワして静止しない。針が折れる？　…………………………

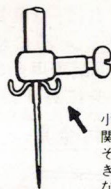
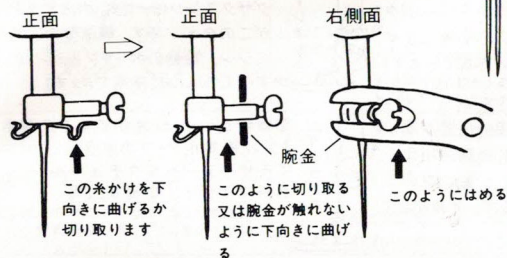
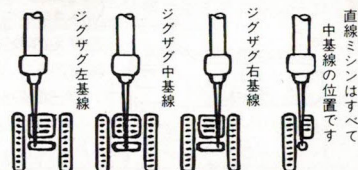
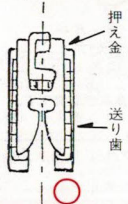
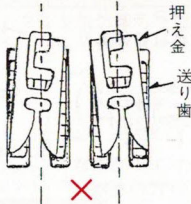
答　どんなミシンでも送り歯は1㎜程度の上下動をしながら布を送ります。ロックはその上にあるので押え金と同様に上下動をするのが正常です。又、針が折れるのは針止めネジがゆるんだり、ロック本体の取り付けネジがゆるんで針が当って折れる場合があるのでネジはしっかりしめて下さい。

問 9　ジャノメセンサークラフトミシンに取りつける場合？……………

答　センサーがⒶの図のように押え棒に止めてありますからこの止めネジをゆるめるか、はずすとセンサーがⒷ図のように上方に上ってロックが簡単につけられて縫い目もきれいにできます。

センサー止めネジ　Ⓐ

センサー　Ⓑ

糸掛け針金（はりがね）が右側に長く出たミシンについて

「糸掛け針金」が右側に長く出た一部の２本針が使用できるジグザグミシンにルビーロックⅡを取り付ける場合は、腕金が正しくはめられるように右側の「糸掛け針金」(下図）を取りはずすか下向きに曲げるか又は切り取って腕金が触れないようにして下さい。触れると針穴の左側に当って針折れの原因になります。
（長く出た糸掛けのミシンはごく一部です。）

２本針は
使用できません。

ジグザグミシンの基線について

ミシンの押え金について

押え金と送り歯が平行であることを確認して下さい。

このようなミシンに取り付けた場合は、針が折れたり、糸が切れたりします。正常に直して下さい。

取り付けるときはミシン針を最上の位置に上げてから正常につけて下さい。

正常位置

針位置をよく
調べて下さい
（10ページ参照）

● 写真⑤のように腕金は正常にはめて下さい。
● 布の入れ方は案内台の上側が正常です。
下側に入れないで下さい。
（３～６ページ参照）

ミシン針について

ミシン針は普通布に14番で、目のこんだ布には11番を使用します。
ニット用のミシン針は先が短く下ロック糸にかからないので、ロック縫いができません。
特殊ミシン針、又、針先が曲った針、つぶれた針は使用しないで下さい。

● 針止めがゆるむと、針が抜けて針が折れます。ネジはゆるまないようにしっかりしめて下さい。
● ミシン針が最上位置に上り足りないミシンは取りつけるとき針先がロック針に当るので、針をはずしてつけて下さい。

ミシン針の針止めネジについて

家庭用	職業用	工業用の一部	工業用
○	○	× 小さい針止めネジ不能 下図のネジと交換	○ 低速使用可能

※針止めネジが小さく、ルビーロックⅡの腕金が掛からないミシン(一部の工業用ミシン)のために、工業用針止めネジがあります。(右図）必要な場合は取り付け金具同様お申し込み下さい。
（10ページ参照）

附属部品の取り付け金具について

ルビーロックIIは、標準家庭用ミシン（押え金の取付棒の位置が低いローシャンクのジグザグミシン・直線縫いミシン）に合わせたＬＯＷ記号入り取付金具が取り付けられていますが、ミシンのタイプにより、下記専用金具又は特注取付金具（特別注文の金具）に取り替える必要があるものがごく一部のミシンにあります。

	取付金具	説明	適種ミシン
附属部品	No. 1 R-L LOW 標準型 ローシャンクミシン用	家庭用ミシンで布押えの取付棒の位置が低いローシャンクの標準型ミシンに使用します。（本体に取り付けられています） （ミシンに取りつけるときはこの凹部を押え棒のネジに合わせてしめて下さい。）	ローシャンク 家庭用直線縫いミシンと家庭用ジグザグミシン(5㎜振幅)のほとんどがこのタイプです。標準型の足踏ミシン、電動のポータブルミシンのすべてのミシンに使用できます。
	No. 2 R-L HIGH 標準型 ハイシャンクミシン用	布押えの取付棒の位置が高い職業用ミシンと、家庭用ミシンの一部のハイシャンクのミシンに使用します。(附属部品です)	ハイシャンク 職業用ミシンと低速ができる工業用ミシンと職業用タイプの家庭用ミシンブラザーヌーベルクチュール、リッカーマイティ、三菱MZ2等 （古い30年以上前（103型）ミシンの中には特注部品が必要になるものがあります。）

専用又は特注の取付金具について —ごく一部のミシンのために説明—

お手持ちのミシンの92%はNo. 1とNo. 2の標準型です。No. 3〜No. 7は8%程です。

ごく一部のミシンに使用する専用又は特注金具(別売品)の説明			
	No. 3 R-L SLANT シンガースラント専用	斜め針ミシンはシンガーミシンの一部のミシンで他社にはありません。 ※（このミシンは針が最上に上り足りないのでミシン針をはずしてルビーロックIIを取りつけます）	シンガー（モナミ、ルミナ フューチュラ等） シンガー677Uは特別注文金具が必要です。
	No. 4 R-L L.LEFT ローシャンクレフト用	家庭用ジグザグミシンで直線縫いをする時に針が針穴の左端に落ちる、左基線ミシンに使用します。右基線用は特注金具が必要です。（ごく少ない一部のミシン）	この種のミシンはダイヤルをMの中基線に合わせるとNo.1.LOWの金具のままで使用できます。{ジャノメ ハイドリーム670 ハイエース671 ダイヤルスーパー 672.680} リッカー（RZ-204.304.307他） ブラザー（シスター.オーパスエイト.他） ブラザーコンパルαは7㎜幅の左基線特別注文金具必要 ミニジャガーは左基線が多く一部に右基線があります。
	No. 5 R-L H.LEFT ハイシャンクレフト用	ハイシャンクでなおかつ左基線の家庭用ジグザグミシンに使用します。	リッカー（マイティ40.1000） ジューキ（HZ-25） シンガー（190U） ジャノメセシオ・グラフィカ（特注金具必要）
	No. 6 R-L JANOME 7㎜ ジャノメ7㎜幅 トヨタ、ジャガー兼用	ジャノメノジグザグミシンで最大振幅が6.5〜7㎜まであるミシンに使用します。又、5㎜振幅のトヨタミシン、ジャガーミシンの一部にも使用します。	ジャノメ {トピア801.802.804.805 エクセル18.20.22(811〜819) メモリア5001.5002 メモリークラフト5500.6000.6500 ニューホーム3200他} トヨタ（フリーヌ）中心位置が7㎜と同じミシン ジャガーメイトF3他 〃 〃
	No. 7 R-L JUKI. F ジューキ、フローラ用	No. 7ザ LEFT R-L JUKI. F ジューキ、ザ・ミシン専用	特注の金具について ミニジャガーの一部の右基線ミシンは特注金具が必要です。ジャガーアストラマチックも特別加工の金具が必要です。ブラザーコンパルアルファはローシャンクの7㎜振りの左基線用金具が、又シンガーの677Uもスラントの左基線用の金具が必要です。又その他ハイシャンクの右基線用なども特別加工の特注金具が必要になります

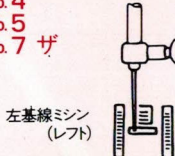
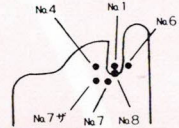
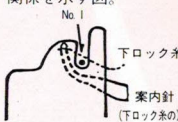
形状	取付金具	説明
No.1 No.4 No.8	特注金具 No.8 一部のブラザーミシンと他社の一部のミシン兼用	この金具はNo.1の標準型のミシンにつける金具と同じものですが取付穴の位置を0.5㎜程前方になるようにしたもので主にブラザーミシンの一部と他のメーカーの一部で下記に示す場合に使用します ただし、No.1のLOWで縫えているときは取り換えないで下さい

直線縫いをするときにミシン針が針穴の左端に落ちるミシンが左基線ミシン。その反対が右基線ミシン。

R-L BROTHER Z.

(ルビーロックの針板のU字形針穴と正常位置を示す図)

Ⓐ

No.1 [R-L LOW] のローシャンクの金具をつけてミシンに取り付けたときにミシン針がⒶの箇所に当るか接触する場合はロック縫いの目が乱れることがありますので取付穴位置を0.5㎜程変えた No.8の金具と交換することによりきれいに縫うことができます。

同一機種の同型ミシンでもNo.1よりNo.8に適合する割合の多いミシンは次のようです。

ブラザー
- フェアライン(直線ミシン)
- ペースセッター
- コンパルDX
- コンパルエース等

他社ミシン
- 三菱ミシン
- 千代田ミシン
- ジャノメマリーナ
- ジャガーミシン
- ハッピーミシン等

押え棒の中心とミシン針の中心との間の寸法が押え棒の太さやガタつきなどのためミシン針とロックの下針との間がせまくなったり広くなったりして一定ではありません。No.1とNo.8の金具は0.5㎜程違えてあります。

ミシン針の落ちる位置図(No.1が正常位置)

No.1の標準金具をつけたロックをミシンに水平につけたときミシン針が落ちる位置をNo.で示す図で適合する金具に取り替えるための参考にします。

ミシン針の位置(No.1)と下ロック糸、針との関係を示す図。

No.1

下ロック糸

案内針(下ロック糸の)

取付金具のつけ方

この2つのネジをマイナスドライバーではずして、取付金具を交換します。ネジはドライバーでしっかりしめて下さい。

上ロック糸案内針はミシン針の位置に添ってすれすれの状態で左右に振り動くようになっています。これが正常です。

又下ロック糸案内針の先端もミシン針にすれすれで触れる程度でロック糸を掛けながら抜けるようにしてあります。これが正常ですから変形させないで下さい。

特殊構造のミシン(0.1%)について

ジャガーアストラマチックはハイ、レフトで針穴位置が2.0㎜後方に移動したミシンですから特注の取付金具が必要です。又、ミシンの構造の違ったヨーロッパ製のミシン(スイスのエルナ、ホリデーヌ。スウェーデンのハスクバーナ・エレクトロラックスのプリズマ、イタリーのロジカ)とブラザーパステリア、ネオ・パステリアのミシンには取り付けられません。

別売部品について

専用取付金具・特注取付金具は1個360円(税込)です。取扱い店にない場合はご使用になるミシンのメーカー名、名称(型番)と、金具のNo.○をご記入の上、郵便切手同封にて下記本社迄お申し込み下さい。お送りします。

PATENT
RubylockII
MODEL R-L21

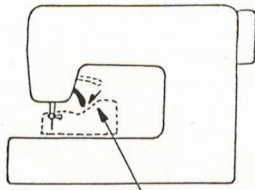
国際特許ルビー印ミシン附属品製造
"Ruby" BRAND 東洋精器工業㈱
〒503 岐阜県大垣市小泉町302
TEL 0584-78-5478㈹

RubylockII R-L21

取 扱 店

7.12

※本体カバーと取扱説明書の写真が一部異なりますが、お取り付け、お取り扱い方法には変わりありませんので、ご了承下さい。

右の図のように新型カバーにより、押え上げレバーが右内側にあるミシンでもカバーが低くなってらくにお取り付けご使用が可能になりました。

ルビーロックⅡを
安全にご使用になるために

注意：けが防止のために、次のことを必ず
お守りください。

1. このルビーロックⅡを電動ミシンに取り付けるときは、ミシンが不意に回転するおそれがあり危険ですので、必ず電源を切っておいてください。足踏ミシンの場合も急に回転させないように十分ご注意ください。

2. 操作中は、ミシン針やルビーロックⅡの動く部分に指を触れると、けがをするおそれがありますので、絶対に指を近づけたり、触れたりしないでください。

3. 操作中は、お子様や他の人を近づけないでください。もし、ルビーロックⅡに触れて不意に大きく動かされるとミシン針が折れたり曲がったりして危険です。

4. ミシンはゆっくりご使用ください。高速縫いはできません。

5. ミシンを作動させる前に右手ではずみ車を５～６回廻して、確実に縫えることをたしかめてから、電源を入れてください。

6. ルビーロックⅡの上に重い物を置かないでください。又、本体を落された時は、販売店へお問い合わせください。

7. ご使用にならない時は、ミシン本体から取り外ずして保管してください。

8. ミシンの取り扱いについては、そのミシンの取扱説明書、及び注意事項をよくお読みの上、ご使用ください。またルビーロックⅡの取扱説明書と保証書は共に大切に保管してください。

このたびはお買上げいただきまして
誠にありがとうございます。

この製品のお取扱方法などのご不明な点は

フリーダイヤル 0120-08-5571

AM9：30～PM4：30（日曜、祝日、土曜午後休み）

東洋精器工業㈱サービス係

までお問い合わせ下さい。

（ミシンの構造の違ったヨーロッパ製のミシン（スイスのエルナ、スウェーデンのハスクバーナ・エレクトロラックスのプリズマ、リッカーホリデーヌ等）と、ブラザーパステリア、ジャノメセシオ・グラフィカには取り付けられません。）

保　証　書

お客様の取扱説明書に従った正常なご使用状態で、万一故障した場合には、本保証書記載内容(裏面)により、お買い上げ販売店が受付、修理いたします。

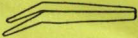
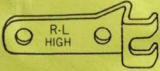
機種名	ルビーロックⅡ R－L21型	保証期間	お買い上げ日より 12　ヶ　月

お買い上げ日	※平成　　年　　月　　日
お客様	〒□□□－□□　TEL ※ ご住所 ※ご芳名　　　　　　様
	※ ご使用のミシンについて記入及び該当する□に○をつけて下さい。 メーカー名　　　　機種記号 1. □家庭用ミシン □職業用ミシン □工業用ミシン 2. □直線縫いミシン □ジグザグミシン 3. □電動ミシン □足踏ミシン 4.特殊なミシン □斜め針ミシン □左基線ミシン 5. □その他 (　　　　)
販売店	※住所・店名

※印の欄は必ず記入して下さい。

特許ルビー印ミシン附属器製造販売元

東洋精器工業株式会社

〒503 大垣市小泉町302　TEL (0584)78―5478

◆保 証 規 定◆

1．保証期間中(お買い上げ日より12ヶ月間)に、取扱説明書に従った正常な使用状態において、万一故障した場合には、無料で修理いたします。

2．保証期間中に、無料修理を受ける場合は、製品と共に保証書をご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。

3．保証期間中でも、次のような場合には有料になります。

(イ) ミシンの高速回転(300針/分以上)でのご使用により生じた故障及び損傷(特に高速工業用ミシンに使用することはできませんので注意して下さい。)

(ロ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障、及び損傷、または部品の紛失

(ハ) 油切れによる部品の摩耗

(ニ) 業務用に酷使され故障した場合

(ホ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷

(ヘ) 火災、地震、水害、その他天災地変による故障及び損傷

(ト) 本保証書のご提示がない場合

(チ) 本保証書に、お買い上げ年、月、日、お客様名、販売店名などの記入、及び捺印のない場合、あるいは字句を勝手に訂正された場合

(リ) 製品送付による修理ご依頼の場合、販売店及び弊社への送料は、ご負担願います。

4．本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

5．本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう、大切に保存してください。

6．保証期間が過ぎた場合でも実費にて修理いたします。

附属部品特別セット

この袋の中に入っているもの

附属部品

ピンセット
（糸通し用）
1個

No. 2 ハイシャンク
1個

特別附属部品（別売部品の1部）

No. 4 左基線ミシン用
1個

No. 6 ジャノメ7m/m幅
ジグザグ用
1個

Rubylock II
MODEL R-L21

お手持ちのミシンでオーバーロックができる!

★ルビーロックIIは、家庭用・職業用の直線縫いミシン.ジグザグミシン．電子ミシン．足踏ミシンなどに、また古いミシン、新しいミシンにかかわらず取り付けられます。
（玩具．小型電池式ミシンは除きます）
★取り付けは、お手持ちのミシンの布押えと交換するだけです。
★お手持ちのミシンの直線縫いを利用しますので特別な操作は不要です。
★軽量コンパクト設計で大変お手軽に扱えます。
★裏地などの薄地も丸まることなく、キルティング・デニム地などの厚地にも幅広くご利用いただけます。

Overlock Stitching on Your Own Machine!

★This overlock stitcher can be attached to any machine-home-use or industrial-straight stitch or zigzag -electronic or treadle-operated-new or old.
(except special machines or mini(toy)machines.)
★Easily attached to your sewing machine by replacing the presser foot.
★No special operation is required, as this attachment utilizes only the straight stitch on your sewing machine.
★Compact, light weight and simple operation.
★Available for various sewing free from curling-thin fabric such as lining, to thick fabric such as quilting, denim, etc.

Ruby BRAND MODEL R-L21
PAT.P.JPN.USA.CAN.TPE.KOR.CHN.INA.
SIN.HKG.GBR.FRG.FRA.ITA.USSR.
MADE IN JAPAN